

水道のことは水道局まで ☎ 83-4111

水とくらし



◎災害時に必要な飲み水の量は？

生きていくために必要な水の量は、1人あたり1日3ℓです。日ごろの備えとして、「家族の人数×3日分の水」を備蓄しておくことをおすすめします。水道水を保存する場合は、以下の点に気をつけてください。

- 清潔で密閉できる容器に、空気が入らないように口元いっぱいまで水を入れる
- 煮沸せず、浄水器を通さずに容器に入れる

- 塩素による殺菌効果は3日程度。冷暗所（冷蔵庫等）で保存し、3日を経過したものは、飲み水以外に使用する

◎災害時の飲み水はどうなる？

災害時には、飲み水の確保のため、避難所や断水した地区を優先して、給水タンク車で水を運びます。水道局には、2tの給水タンク車を2台、1tのタンク車を1台配備しています。また、持ち運びが可能な給水袋や災害備蓄用のペットボトルを作成し、災害に備えています。

